

令和6年度 青梅市立新町中学校 第2学年 英語 年間指導計画 【指導者】小野しのぶ、金井英子、小平浩士、望月剛

使用教科書 『NEW HORIZON English Course 2』(東京書籍)

学 月	単元名と学習内容	時数	評価規準 ①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度	主な評価方法
1	Unit 0 My Spring Vacation (1年生の復習・過去進行形・There is / are ~)	8	①1年生で学んだことを使い、自分が体験したことを伝える技術を身につけている。 ②誰かが体験したことが書かれた文章を読み、概要を捉えている。 ③誰かが体験したことが書かれた文章を読み、概要を捉えようとしている。	定期考査 小テスト リーディングテスト パフォーマンステスト (スピーキングテスト・スピーチ・プレゼンテーション) ワーク・ノート・課題の提出 授業内のやりとり・取り組み Can-doリスト
	Unit 1 A Trip to Singapore (be going to ~・will・SVOO・SVOC)	12	①be going to, will を用いた文の形・意味・用法を理解し、予定について書かれた文章の内容を読み取ったり、自分の週末の予定を即興で伝えたりする技術を身につけている。 ②相手の予定を知るために、休暇の予定について書かれた文章を読んで概要を捉えている。 ③おたがいの予定を知るために、休暇の予定について書かれた文章を読んで概要を捉えたり、自分の週末の予定を即興で伝えたりしようとしている。 ①SVOOの文の形・意味・用法を理解し、観光名所を紹介する英文の内容を読み取ったり、その内容をまとめて伝えたりする技術を身につけている。 ①SVOC(C=名詞)の文の形・意味・用法を理解し、人やものの呼び名を理解したり伝えたりする技術を身につけている。 ②旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するために、旅行について報告する文章を読んで概要を捉え、感想などをまとめて書いている。 ③旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するために、旅行について報告する文章を読んで概要を捉えたり、感想などをまとめて書いたりしようとしている。	
	Unit 2 Food Travels around the World (接続詞when / if / that / because)	12	①接続詞when・if・that・because を用いた文の形・意味・用法を理解し、それらを使って伝え合ったり書いたりする技術を身につけている。 ②いつするか、どうしたらするかを伝え合うために、時や条件について、簡単な語句や文を用いて、伝え合ったり書いたりしている。 ③いつするか、どうしたらするかを伝え合うために、時や条件について、簡単な語句や文を用いて、伝え合ったり書いたりしようとしている。 ②料理の歴史や変化について考えたことや知っていることを伝え合うために、考えや事実などを理解したり表現したりしている。 ③料理の歴史や変化について考えたことや知っていることを伝え合うために、考えや事実などを理解したり表現したりしようとしている。	
	Unit 3 My Future Job (不定詞～副詞的・形容詞的用法～)	20	①(It is ...+to)の文の形・意味・用法を理解し、大切だと思うことや、すべきことなどを整理し、理解したり伝えたりする技術を身につけている。 ②これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考えるために、すべきことなどについて、簡単な語句や文を用いて、理解したり書いたりしている。 ③これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考えるために、すべきことなどについて、簡単な語句や文を用いて、理解したり伝えたりしようとしている。	
	Unit 4 Research Your Topics (動名詞) ☆Tokyo Global Gateway (コミュニケーションを図る体験)	20	①動名詞(目的語)を用いた文の形・意味・用法を理解し、動名詞(目的語)などの理解をもとに、ホームステイについて書かれた文章の内容を捉えたり、自分の経験を伝えたりする技術を身につけている。 ②ホームステイではどのような問題があるかを知るために、事実や書き手の気持ちを整理して概要を捉えたり、アドバイスを書いたりしている。 ③ホームステイではどのような問題があるかを知るために、事実や書き手の気持ちを整理して概要を捉えたり、アドバイスを伝えたりしようとしている。	
2	Unit 5 Homestay in the United States (疑問詞+to・疑問詞+人+to) ☆英検IBA	20	①(主語+動詞+(人)+疑問詞+to)の文の形・意味・用法を理解し、どのようにしたらよいかなどについて、情報を捉えたりだれかに説明したりする技術を身につけている。 ②どのようにしたらよいかを理解したりだれかに説明したりするために、使い方ややり方について、情報を捉えたり伝え合ったりしている。 ③どのようにしたらよいかを理解したりだれかに説明したりするために、使い方ややり方について、情報を捉えたり伝え合ったりしようとしている。	
	Unit 6 Universal Design (主語+be動詞+形容詞+that)(比較級・最上級)	18	①比較表現(…er, the …est)を用いた文の形・意味・用法を理解し、複数のものを比べて説明する技術を身につけている。 ②複数のものを比べた結果を理解するために、事実などを整理し、情報を捉えている。 ③複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、情報を捉えたり説明したりしようとしている。 ①比較表現(more …, the most …)を用いた文の形・意味・用法を理解し、複数のものを比べて説明する技術を身につけている。 ②複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために、自分の気持ちなどを整理し、情報を捉えたり伝え合ったりしている。 ③複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために、自分の気持ちなどを整理し、情報を捉えたり説明したりしようとしている。	
	Unit 7 World Heritage Site (受け身)(1年間の総復習) ☆スピーキングテスト	30	①受け身を用いた文の形・意味・用法を理解し、世界遺産についての文章の内容を読み取ったり、伝えたりする技術を身につけている。 ②世界遺産についての文章を読み、概要を捉えている。 ③世界遺産についての文章を読み、概要を捉えようとしている。	